

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 6	福島県立安積黎明高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 本校では、次のような生徒の入学を求めています。
- ①確かな学力を身に付け、自己実現に向けて自ら考え、行動する意欲のある生徒
 - ②失敗を恐れず、粘り強く継続して努力できる生徒
 - ③部活動や特別活動などの学校生活においてリーダーシップを発揮できる生徒
 - ④校訓「 恕 」の精神を理解し、共感と思いやりを持って、多様な人々と協働して問題解決に向かおうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 0 % 程度	本校は、「高い学力と思いやりの心情を持ち、多様な人々と協働しながら諸課題を解決し、社会の各領域が求めるリーダーとして地域及び国際社会を創造する人材を育成する」というスクール・ミッションのもと、確かな学力を育み、主体性や協働する力を伸ばす教育を行っています。 特色選抜では、以下のいずれかの要件を満たす者を求めています。 A 型：中学校における部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等で積極的に活動し、その経験を生かして、本校における部活動やその他の活動の活性化に向けて中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 B 型：中学校において音楽系の部活動または地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の以下の音楽系部活動で中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 ・コーラス部（合唱部） ・吹奏楽部 ・クラシック部（弦楽合奏部）				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。各教科の満点を 5 0 点とし、合計 2 5 0 点満点とする。	本校の普通科への志望動機及び将来への抱負、学習と自主的活動等について本人が記入する。	A 型、B 型の両方について、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、1 9 5 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 5 5 点満点として、合計 2 5 0 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	A 型、B 型の両方について、個人面接を行う。学びに向かう力や自己表現する力等をみる。面接については点数化し、2 0 点満点とする。	A 型志願者については、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションについては点数化し、1 0 0 点満点とする。 B 型志願者については、実技を実施する。実技については点数化し、1 0 0 点満点とする。	全 体 の 満 点 は、A 型、B 型 ともに 6 2 0 点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。各教科の満点を50点とし、合計250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。本校で学ぶことについての適性をみる。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 課題文を読み、自らの考えをまとめる思考力、判断力、表現力を問う。 小論文については点数化し、100点満点とする。	